

事務事業名		林道蛸ノ浦線舗装改良事業				☒ 実施計画登載事業		☒ 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造				事業期間		予算科目			
	施策名	良好な生活空間の創造						会計	款	項	目
	基本事業名	生活道路の整備				☐ 単年度のみ	01	06	02	02	35
根拠法令						☐ 単年度繰返 (開始 年度 ~)					
所 属	部課名	農林水産部農林課				☒ 期間限定複数年度 【計画期間】 22 年度 ~ 23 年度 全体計画欄の総投入量を記入					
	係 名	農林土木係	電話	44-2112							
			内線	120							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)					
林道蛸ノ浦線は、赤崎町蛸ノ浦の尾崎岬を周回する、普通林道である。当該区間は未舗装で、路面の凹凸も激しいため、山作業、景観を眺望する観光客、地元住民の墓参り等の通行に支障を来している。このため早期に改良整備を行い、林業振興、地元観光施設利用者の増加、地元住民の利便性の向上を図るものである。 本林道の整備は、延長1,364m・幅員4.0mとし、平成22年度に測量設計業務(1,364m)と工事施工(改良120m)を実施し、平成23年度に工事施工(改良舗装1,364m)を予定している。 本事業の完了は、平成23年度の予定である。 事業費は、委託料、工事費として支出される。						総 投 入 量 (千 円)	財 源 内 訳	国庫支出金			
								都道府県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源			
								事業費計 (A)			
人 件 費	正規職員従事人数										
	延べ業務時間										
	人件費計 (B)										
	トータルコスト(A) + (B)										

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 測量設計業務(1,364m) 工事施工(改良120m) 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 工事施工(改良舗装1,364m)	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
	名称	単位
	ア 施工延長	m
	イ 整備率(計画区間改良済延長/計画総延長)	%
	ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 林道蛸ノ浦線 林道利用者 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) (林道が)改良舗装される。 (林道利用者に)より安全に利用してもらう。	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
	名称	単位
	カ 計画総延長	m
	キ 主たる利用者数(路線周辺の世帯数×1世帯 当り平均人口)	人
	ク	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 安全で快適に移動できる。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
	名称	単位
	サ 十分な幅員で舗装された供用開始道路延長	m
	シ	
	ス	

(2) 総事業費・指標等の推移									
			年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)
単位									
投入量	事業費	国庫支出金	千 円						
		都道府県支出金	千 円						
		地方債	千 円						6,400
		その他	千 円						
		一般財源	千 円						389
		事業費計 (A)	千 円	0	0	0	0	0	6,789
	人件費	正規職員従事人数	人						2
		延べ業務時間	時 間						260
		人件費計 (B)	千 円	0	0	0	0	0	1,040
		トータルコスト(A)+(B)	千 円	0	0	0	0	0	7,829
活動指標		ア	m						120
	イ	%						8.8	
	ウ								
対象指標	カ	m						120	
	キ	人						200	
	ク								
成果指標	サ	m						120	
	シ								
	ス								

事務事業ID	1431	事務事業名	林道蛸ノ浦線舗装改修事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 現道は未舗装のうえ排水状態も悪いため、地域より道路の改良舗装を要望され、平成22年度から開始した。			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 東日本大震災の発生により、路盤の沈下等の影響を考慮して、事業の見直しの必要性が懸念されたが、計画通り実施できる見通しとなった。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地域から早期完成を強く要望されている。			

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 改良舗装整備により、安全・快適に利用できるので、林業振興の向上につながる。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由] 公共施設の道路整備は行政が行うことが妥当である。
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] 対象区間1,364mは、全区間未舗装であり、この事業により利用者が安全に利用できるようになるため適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	☐ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない [理由] 十分な幅員で舗装された道路計画延長となっていることから、これ以上の成果向上余地が認められない。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] 安全で快適に移動できない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由] 市の単独事業であり、他に手段はない。 ☒ 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 必要最小限の費用で実施していることから、削減の余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 必要最小限で対応していることから、削減の余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由] 一般に供する道路であることから、受益者負担になじまない。

事務事業ID	1431	事務事業名	林道蛸ノ浦線舗装改良事業
--------	------	-------	--------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	22年度は予定している事業が計画通り実施できた。										
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 平成23年度完了に向け、事業を推進する。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。																							

(職 名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者		農林課長																					
(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																							
記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☒ 一部記述不足のところがある ☐ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	適切な事務執行がなされている。										
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																					
☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 平成23年度完了に向け、事業を推進する。		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
